

トップの素顔

パシティー（多様性）の会長も担い、海外を含め経営にもつながる。広島アセアン協会（東広島市）「出会いが偶然ではなく

必然。一回一回を大事にしている」と強調。「絆が大きなビジネスにもつながる」と説く。

自社はマツダなど自動車工場の生産ラインのメンテナンスが主力。創業者で夫の健太郎さん（2022年に死去）から03

年、「女性の時代の先駆者に」との思いとともに社長を引き継いだ。当時1割ほどだった女性従業員の割合は現在、約3割にまで伸びた。

国外の拠点はフィリピン、マレーシア、米国、メキシコの4カ国にある。将来は10カ国に広げたい考え。現地法人では女性社長の誕生も視野に入れる。同時に「後継者を育てないといけない」との思いも。「独り善がりな考えはよくない。いろんな声を聞かないと、間違った方向にいくこともある」（口元博矢）

こまつ・せつこ 広島市中区出身。証券会社、会計事務所勤務し、1997年にメンテック（現メンテックワールド）の監査役に就いた。取締役、副社長を経て、2003年から現職。旅行や水彩画、油絵、読書など、多彩な趣味を持つ。

ラジオ収録では、ゲストが話をしやすいように聞くことに徹している＝広島市中区（撮影・山崎亮）



ラジオ収録では、ゲストが話をしやすいように聞くことに徹している＝広島市中区（撮影・山崎亮）

メンテックワールド（東広島市）

小松 節子社長（65）

ラジオ収録では、ゲストが話をしやすいように聞くことに徹している＝広島市中区（撮影・山崎亮）

「皆さんこんにちは」。パシティーを務めるFMちゅーピー（広島市中区）の番組はこの言葉で始まる。穏やかな語り口から伝わる通り、人と接する上で大切にしているのは自然体だ。「偉ぶってもすくばれてしまう」と笑顔を浮かべる。人との交流を好む。幼い頃から多彩な国籍や年齢の人と会話する機会が多く、性別や学歴などにとらわれない現在のダイ

人との交流大切にビジネス広げる

（口元博矢）